

スーパーマーケット見学

ライフ大泉学園駅前店に行ってきました!

社会科「商店の仕事をしらべよう」の学習で、10月16日(火)26日(金)の2回に分けて、スーパーマーケットライフ大泉学園駅前店に見学に行ってきました。

この単元では、「たくさんのお客さんに来てもらうために、スーパーはどのような工夫をしているのだろう」と学習問題を立てました。子供たちは問題の解決のために、事前に予想を立て見学に臨みました。



1 回目の見学は、目で見て、すみずみまで工夫を確かめる!

1 回目の見学は、自分たちが立てた予想を確かめに行きます。「スーパー探偵」になりきって、自分たちが予想した工夫が、ライフで行われているかどうか、お店の隅々を見てきました。

今回、保護者の皆さんが各グループに付き添ってくださり、子供たちの安全に気を配ってくださいました。子供たちは安心して、発見した工夫を次々とメモすることができました。中には、メモの裏面にまでぎっしり書き込む子供も。お店の人の解説やインタビューがないなど、制限を付けた見学にしていました。そのためか、子供たちは我々教師の想定以上の数の工夫を発見することができました。1 回目の見学をまとめる活動では、発見した工夫について活発に話し合うことができました。



2 回目の見学は、直接お店の人にインタビュー!



お客さんが安全・安心にお買い物を楽しめるように、たくさん工夫をしています!

子供たちは、1 回目の見学をまとめるうち、課題にぶつかります。例えば、詳しく知りたい工夫や、新たに疑問が生まれた工夫などです。子供たちの課題意識が高まったところで、2 回目の見学となりました。

お店の裏から、従業員の移動や商品の運搬で利用する大きなエレベーターに乗って4階に上がり、従業員休憩室を会場にしてインタビュー開始です。お店の陳列や値段が安い商品についての質問のほか、従業員の方の服装への疑問など、子供たちからたくさん出されました。特に子供たちが関心を寄せていた従業員の方の携帯コンピュータは、実際に従業員の方が機材をお店から持ってきて、子供たちに見せながら、賞味期限の確認や発注を行うということを丁寧に教えてくださいました。

この後、見学の内容や消費者側の工夫などをまとめ、学習したことを新聞に表します。